

令和4年度第1回小牧市交通安全・防犯対策協議会会議記録

- 1 開催日時 令和4年7月12日(火)
午前10時00分～午前10時55分
- 2 開催場所 小牧市役所 本庁舎6階 601会議室
- 3 出席者 野々川和明 外17名
《事務局》
市民生活部長、市民生活部次長、市民安全課主幹、
交通防犯係長、交通防犯係
《小牧警察署》
小牧警察署交通課長、生活安全課長
- 4 報告 (1) 小牧市における交通事故及び犯罪発生状況について
(2) 令和3年度の交通防犯に関する取組事項について
(3) 今年度の取組事項について
- 5 議題 交通防犯マグネットのデザイン案について
- 6 議事内容

(中島係長)

本日は、大変お忙しい中ご出席いただき厚くお礼申し上げます。それでは、只今から、令和4年度第1回小牧市交通安全・防犯対策協議会を開催いたします。本日の司会を担当します市民安全課交通防犯係長の中島です。よろしくお願ひします。

会の開催に先立ちまして、コロナ禍前は市民憲章の唱和をお願いしていましたが、感染症予防のため次第裏面の市民憲章及びこども夢・チャレンジ No.1 都市宣言の紹介に変えさせていただきますので、ご覧いただきますようお願いいたします。

次に委嘱状の交付になります。昨年度から7名の委員の方の交代がありましたので、ご紹介させていただきます。坪井豊治様、伊藤彰康様、田口英樹様、櫻井聡様、城所絹代様、澤木厚司様、鈴木隆行様です。市長から委嘱状が交付されております。新しい委員の皆様のお席に配布させていただいておりますのでよろしくお願ひします。

次に、議事に入ります前に報告させていただきます。当協議会は、「小

牧市交通安全防犯対策協議会規則」の第5条に基づき、公開が原則となっておりますが、本日は傍聴者がおりませんでしたので、傍聴者不在で進行させていただきます。

続いて、市民生活部長からあいさつ申し上げます。

(舟橋部長)

皆様、おはようございます。日頃は、小牧市の安全・安心なまちづくりにご支援とご協力をいただき、心からお礼申し上げます。

さて、小牧市におきましては、刑法犯の犯罪発生件数については、委員の皆様を始め、市民の皆様の自主防犯パトロール活動などの結果、10年以上にわたって、減少傾向にあり、昨年は825件となっています。

一方、交通事故件数につきましても、減少傾向にあり、昨年は小牧市内で交通死亡事故が1件おきております。

地域の安全を守るためには、安全に関わる活動をされている団体や市民の方々にご参加いただき、施策に反映させることが重要です。本日は、報告事項3点及び交通防犯マグネットについてを議題としておりますが、皆様からの積極的なご意見を頂戴できればと思いますので、何卒よろしくお願ひします。

(中島係長)

それでは、野々川会長からごあいさつをいただきます。

(野々川会長)

改めまして、おはようございます。本日は令和4年度第1回の交通安全・防犯対策協議会となります。委員各位には大変お忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。委員の皆さんにおかれましても、日ごろから交通防犯の推進にご尽力いただき、ありがとうございます。また、小牧署の交通課稲垣課長、生活安全課永井口課長にご臨席をいただいております。ありがとうございます。

委員の皆様には、交通防犯事業について攪拌にわたってご協力いただき、誠にありがとうございます。交通防犯は重要な課題ですので、引き続きご協力よろしくお願ひします。

本日は、7名の方が新たに委員に改選されましたので、よろしくお願ひします。それでは挨拶とかえさせていただきます、本日のご審議よろしくお願ひします。

(中島係長)

ありがとうございました。以降の議事進行を会長にお願いいたします。

(野々川会長)

お手元の次第に基づき、議事を進行させていただきます。それでは、次第1の報告をお願いします。

(稲垣交通課長)

交通課長の稲垣と申します。よろしくお願ひします。お手元にお配りしました資料をご覧ください。

人身交通事故の5月末の確定数ですが、愛知県内で9,248件、小牧市内で225件発生しました。死者数は愛知県内で58件、小牧市内で0件となっています。負傷者は愛知県内で10,871名、小牧市内で259名となっています。

昨日時点で、愛知県内で72名の方が亡くなっており、大阪に次いでワースト2となっています。

月別では、青色が令和3年、黄色が令和4年となっています。減少傾向にありましたが、5月に増えており、昨年と比べコロナの自粛が緩和されたり、大型連休や休日に多く事故が発生しているのが要因と考えられます。

6月は今年45名で、昨年比マイナス3名となっていますが、7月はすでに29名で、昨年比プラス1名となっていますので、歯止めをかけたいと考えております。

死傷者数の年別の推移は、徐々に減っていますが、今年増加に転じていますので、様々な対応策を考えています。

学区別は、村中小学校区など高い数値もあります。

交通事故の特徴は、自転車と四輪車は例年通り多くなっていますが、自転車の事故が増えています。事故の類型は出合頭の事故が突出しています。道路形状別では、交差点内と単路の事故、交差点付近の事故が増えています。

す。右折と直進の車の衝突や、右左折時の横断歩行者の見逃しによるものなどが、事故原因となっています。

年齢層別では、一般が多いですが、高齢者が 13.1%と多くなっています。高齢者の当事者別ですが、四輪や自転車などの事故が多くなっています。

時間帯については、朝と夕方の事故が多く、通勤、帰宅時間帯で交通量が多くなっていることが要因として考えられます。

最後に法令違反については、歩行者妨害に係る事故、前方不注意などがあります。不注意で前の車に追突したり、赤信号で停車中の際に、信号待ちで荷物を取ろうとして、ブレーキを外してしまったり発生した事故などが事例として増えています。

(永井口生活安全課長)

引き続き、犯罪の発生状況について、報告します。

犯罪発生状況は、着実に減少傾向にあり上半期についても減少しています。主要罪名等は、自転車盗、万引き、侵入盗、車上ねらいの順に多く発生しています。自転車盗、万引きだけで刑法犯の 1/3 を占めており、自転車盗難防止が重要です。

市民の方の不安感の大きい侵入盗は、例年ゴールデンウィーク中に多く発生していますが、今年は 0 件でした。

特殊詐欺についても、6 月末の暫定値で 8 件となっており、前年比マイナス 3 件となっていますが、1 件当たりの被害額が 100 万円を超えることや、不安感が大きく、社会的影響も大きい犯罪のため、対策が急務と考えています。

愛知県における小牧市の状況ですが、名古屋市を除き県下で、刑法犯ワースト 7 位、侵入盗ワースト 13 位、人口 1,000 人当たりの犯罪率は 2.3%で県下でワースト 6 位となっています。

刑法犯の認知件数は平成 15 年がピークで、1 年間に 6,353 件発生しており、昨年と比べると 8 割以上減っており、ピーク時 1 日当たり 17 件を超えていたのが、昨年は 1 日当たり 2 件超となっています。

愛知県全体で 6 月末時点では、昨年比 4.2%増加しており、下げ止まり傾向がみられます。小牧市周辺で増加傾向に転じている市町もあるため、

今一度気を引き締めていただければと思います。例えば、自転車盗について、無施錠時の盗難が6割以上となっています。短時間や自宅であっても鍵をかけるなど、日ごろから注意していただくことが、地域全体の防犯力の向上につながります。

(野々川会長)

それでは、ただいま説明のありましたことについて、ご質問等ありませんか。

ご質問がないようなので、報告事項(2)(3)について、事務局から説明をお願いします。

(林交通防犯係担当)

令和3年度、今年度の取組について、報告させていただきます。

令和3年度における小牧市の取組について、まず①交通安全対策として、交通安全教室・街頭キャンペーン等を実施しました。新型コロナ禍の影響で、開催数・開催規模は縮小して行っています。応時中の生徒の方々の協力を得て、広報車の音声データを録音し、市内の巡回に活用しています。

続いて裏面をお願いします。同様に防犯対策事業も、規模等を縮小して行っています。特殊詐欺が増加傾向にあるため、市内金融機関で啓発マスクを配布して貰いました。今年度も新たにマスクを作成し各種啓発に活用しています。

続いて、巡回バスへのラッピングについてです。交通安全・防犯意識の向上のため、小中学生からポスター・標語の募集を行い、特別賞はバスのラッピング、特別賞・優秀賞はまなび創造館でポスターの掲示を行ったり、啓発品に画像データや標語の文言を名入れしました。今年度もこの夏休み期間にポスター、標語を募集しますので、10月に予定しています第2回協議会で、委員の皆様にご協力をお願いいたします。

次のページをお願いします。②自転車用ヘルメットについて、ヘルメット購入費の補助のPRとともに、幼児・児童に自転車の交通ルールやヘルメットの大切さを学んでもらえるようオリジナルのルールブック等を作成し、配布しました。

③防犯対策補助金について、昨年度本協議会で諮問させていただいたとおり、録画機能付インターフォンの廃止や、事業者向けの防犯カメラの統合を行いました。今年度は迷惑電話機能付電話機の申請が増加傾向にあります。

④の反射材等を活用したウォーキング等の促進については、夕暮れ時や夜中など、多くの方がジョギングや犬の散歩などされています。車の運転手からすると、歩道のない道路や交差点にいる歩行者は、発見が遅れ、とても危険です。そこで市から反射材などを身に付けてもらうよう啓発を行います。反射材などを身につけ、地域を回ってもらうことは、犯罪者からすると、犯罪を起こしにくい地域となります。個々の日常の取組が、地域の防犯力を高められるような企画を事務局で検討しております。次回の対策協議会で具体的な内容を諮問させていただく予定ですので、次回ご審議をお願いします。

最後に市民活動総合補償制度が導入され、市全体として防犯パトロールなどの地域活動を支援する制度となっています。詳細は黄色のパンフレットをご確認ください。報告は以上です。

(野々川会長)

ただいま説明のありましたことについて、ご意見ご質問等がありましたら、お願いします。

ご質問等ないようですので、次第2の議題「交通防犯マグネットのデザイン案について」、事務局から説明をお願いします。

(丹羽主幹)

議題「交通防犯マグネットのデザイン案について」です。

地域の防犯力・交通安全意識の醸成を向上させるためには、地域の目が大変重要となってきます。小牧市・警察・事業者・市民の皆さま方が防犯・交通安全のために目を光らせているという意味で「パトロール実施中」と記載したマグネットを作成できないかと思っております。

この「パトロール実施中」のマグネットを貼付した車両が市内を巡回することで更なる地域の防犯力、交通安全意識の向上につながれると考えています。デザイン案については、配布資料にお示しのとおりです。

デザイン案が決定しましたら、市民の方々、防犯パトロール団体、交通安全協会、防犯協会、市内各事業者へ各種媒体を通じて周知を行い、配布できればと思っております。

それでは、デザイン案や配布方法等について協議をさせていただきたいと思っております。

(野々川会長)

交通防犯マグネットのデザイン案について、説明いただきましたが、各委員からご発言をお願いします。

(加藤委員)

最終的にはどの機関で決定されますか。

(丹羽主幹)

本日、委員の皆様からご意見をいただき、市役所から各機関と調整し、決定させていただき、委員の皆様にご送付させていただきます。

(加藤委員)

本日、多数決で決定するわけではないということですね。

防犯については、小牧市はコソ泥が多いと聞いておりますので、啓発を進めてほしい。

(坪井委員)

マグネットの大きさとしては、小さすぎませんか。車体に貼るにはもう少し大きい方がいいかと思っております。

(林交通防犯係担当)

一般の方でも車体に貼りやすいサイズということで、経費の関係もふまえ、小さいものを選んでいきます。

(坪井委員)

ドアのところに大きく目立つようにするためには、もう少し大きい方が

インパクトがあるのでは。また、長方形にこだわる必要がないと思います。また、シンプルで分かりやすいデザインがいいと思います。

(加藤委員)

縦 12 c m で、文字が三段は見にくいと思います。高齢の方にも見やすいようにできるだけ大きい方がいいと思います。やってよかったなあと思える取組にしてほしい。

(丹羽主幹)

今回大きさも含めて、再検討させていただきます。

(加藤委員)

本来であれば、現物の提示があるとよかったと思います。

関連して、自転車の盗難が多く、無施錠が多いと言われましたが、少年センターと連携して、無施錠の自転車にシールを貼るのが効果的だと思います。自転車の盗難は軽い気持ちでやっている人が多いので、無施錠が減れば、盗難も減ると思いますので、ぜひシールを作成してほしい。

(鈴木委員)

「パトロール実施中」という文言のあるマグネットですが、どういう意味を持ちますか。

(丹羽主幹)

交通・防犯につきましても、人の目があることが大切で、意識づけが重要です。そういう意識を持った車両が、市内を巡回することで、啓発につながります。

(鈴木委員)

ボランティアの方が、朝街頭監視をするなど、パトロールをやっていると思いますが、このマグネットを貼ることで、私自身がパトロールをしていることになりますか。

(丹羽主幹)

ボランティアの方も含めて、ご協力いただける方に配布します。ながら防犯という国の指針もあります。

貼っている方が、パトロールをしているという認識で間違いないので、趣旨に賛同いただいた方にマグネットを貼っていただくこととなります。

(松葉口委員)

常普請の橋の交差点ですが、信号機の間隔が離れすぎて、曲がってきた車が誤って、赤信号の前で停まってしまいますが、何か対策を検討できますか。

(稲垣交通課長)

交通規制係で対策をとっているが、一つの交差点として捉えて貰うよう、看板設置等を検討している。

(松葉口委員)

正面上は、赤信号とみえるが、歩行者に配慮すれば通過してよいでしょうか。

(稲垣交通課長)

注意して、通過していただいて問題ないです。

(野々川会長)

それでは質問、ご意見等もないようですので、以上で本日の議題等は終了します。次に3その他に移ります。事務局から何かありますか。

(丹羽主幹)

机上配布しました「交通防犯に関する各団体のお困りごと、推進したい活動等」について、説明させていただきます。近年交通防犯の求められる役割は多岐にわたり、市民団体さん等のご協力をいただかないと成り立たない状況です。各団体のお困りごとや、お伝えしたい活動等について、何かありましたら、この用紙に記入いただき、FAX等でご提出をお願いしま

す。恐れ入りますが、8月10日までにお願ひします。事務局で取りまとめ、次回の対策協議会の議題等にさせていただく場合は、こちらから事前にご相談させていただきます。事務局からは以上です。

(中島係長)

ありがとうございました。本日は、お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございました。これをもちまして、第1回小牧市交通安全・防犯対策協議会を閉会させていただきます。